

# Julabo Case Study

## JULABO PRESTO® A40

20Lの反応容器を+25 °C から  
最大冷却温度まで冷却する。



### 目的

PRESTO® A40 の最大冷却能力をテストします。  
A40は3重管式ガラス容器に片道2mのマルチーフ®で接続されています。  
A40は、+25°Cより最大冷却能力で冷却するようにプログラムされています。

### 環境

室温 +20 °C  
湿度 45 %  
電源 230 V / 50 Hz

### 試験条件

使用機種	ユラボ社製 PRESTO® A40
冷却能力	+20 °C 1.2 kW 0 °C 0.9 kW -20 °C 0.6 kW
加熱能力	2.7 kW
バンドリミット	設定していません
ポンプ圧力	0.40 bar
循環液	ユラボ社製 Thermal HL40
反応容器	3重管式ガラス反応容器 (容器内には、サーマルHL40を 18L充填しています)
ジャケット容量	7.0 l
温度制御	外部温度制御 (ICC)



### 試験結果

次ページのグラフをご参照ください。  
A40は、+25°Cから4時間30分で最大冷却温度-32°Cに達しました。

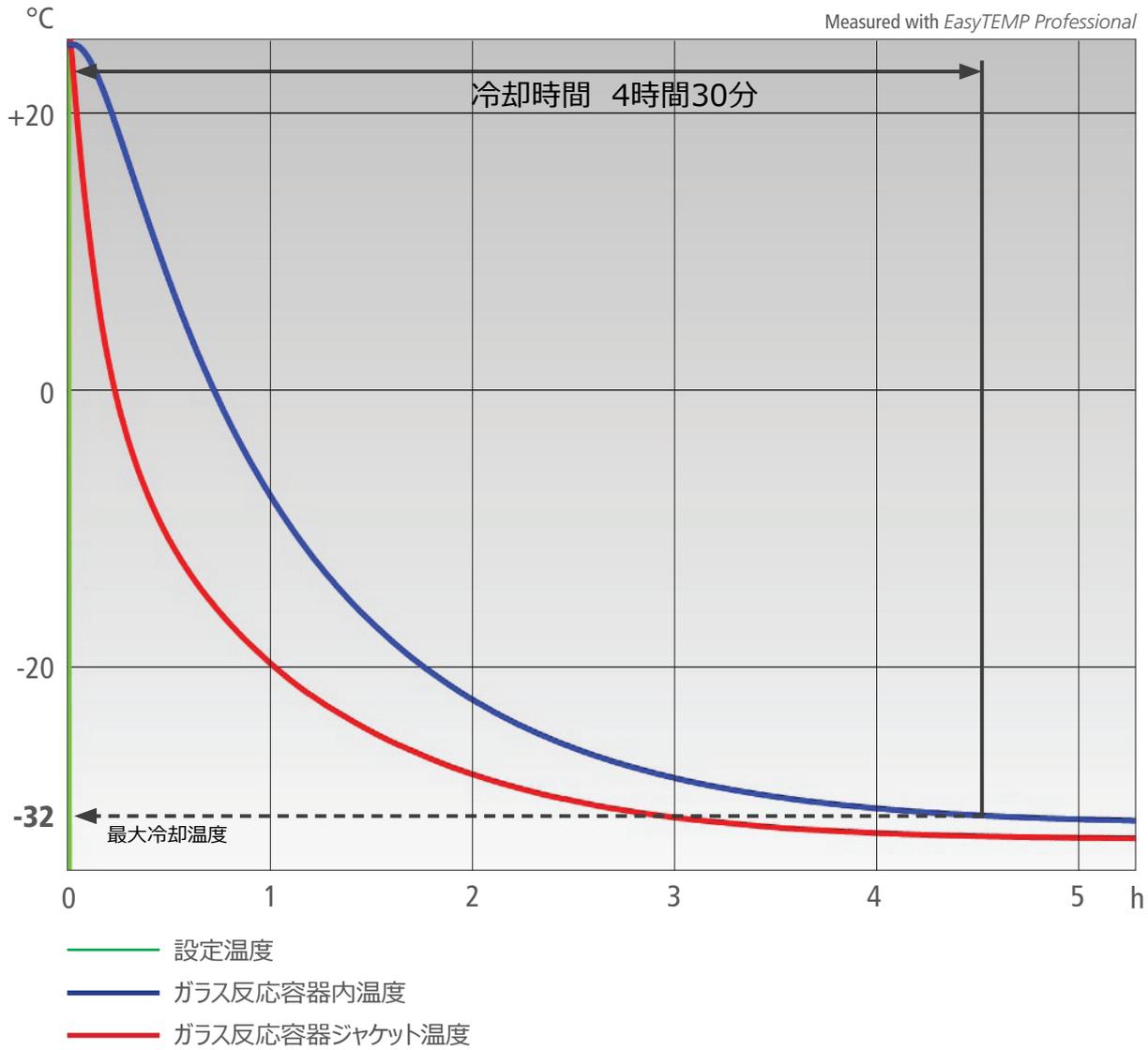
### その他機能

テフロンコーティング  
されたPt100センサー  
を使用しています。

次のページにも  
情報があります>>



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0



その他機能  
ポンプ圧力を調整する為のオプションがあります。ユーザーにて、ポンプ圧力を設定する事ができます。

その他機能  
PRESTOの機能をイーサネットインターフェイスにて操作する事が可能です。

JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0